

各位

上場会社名 株式会社 太陽工機  
 代表者 代表取締役 渡辺 登  
 (コード番号 6164)  
 問合せ先責任者 取締役管理部長 牛尾 滋昭  
 (TEL 0258-42-8808)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,400	△690	△720	△720	△246.84
今回発表予想(B)	600	△800	△800	△900	△308.55
増減額(B-A)	△800	△110	△80	△180	
増減率(%)	△57.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	3,490	532	520	291	97.81

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,500	△1,040	△1,100	△1,100	△377.12
今回発表予想(B)	1,500	△1,300	△1,300	△1,400	△479.97
増減額(B-A)	△2,000	△260	△200	△300	
増減率(%)	△57.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	7,106	1,010	990	554	186.71

## 修正の理由

最近の世界経済においては、企業収益の悪化を受け、設備投資環境の回復が依然として遅れております。

当社の事業環境におきましても、こうした企業収益の悪化や設備投資意欲の低下を受け受注環境の低迷が長期化しており、受注回復の見通しが不透明な状況が続いております。特に、好調であった国内の受注が総じて悪化し、なかでも従来堅調に推移していた重厚長大分野での需要が落ち込みました。加えて、既受注案件に対する納期延期が発生しており、本年5月計画段階における想定以上に当社の収益見込みが悪化しております。

このような状況の中、当社は需要が比較的堅調な海外を中心として販路を開拓し、受注拡大を図ってまいりました。また、経営の効率化や経費節減を推進し、収益確保に取り組んでまいりました。しかしながら、受注悪化に歯止めをかけるには至りませんでした。

これらの状況を勘案し、当期業績の予想につきましては、第2四半期累計期間及び通期とも、売上高及び利益において当初予想より大幅な減少が見込まれることから、上記のとおり修正いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上